

末  
賢明雜物語  
上  
三

特別  
~13  
4468













今井ひらちもあまの  
 のはりのの  
 けちがめいんうられ  
 うらへ入るんまごうらまわ  
 りもまらむ

まじりき  
 とまじりき  
 ちまじりき  
 願書



あまの年のあまの  
 けちがめいんうられ  
 うらへ入るんまごうらまわ  
 りもまらむ

木目且過者義伸  
 あまの年のあまの  
 けちがめいんうられ  
 うらへ入るんまごうらまわ  
 りもまらむ



文化元年

了

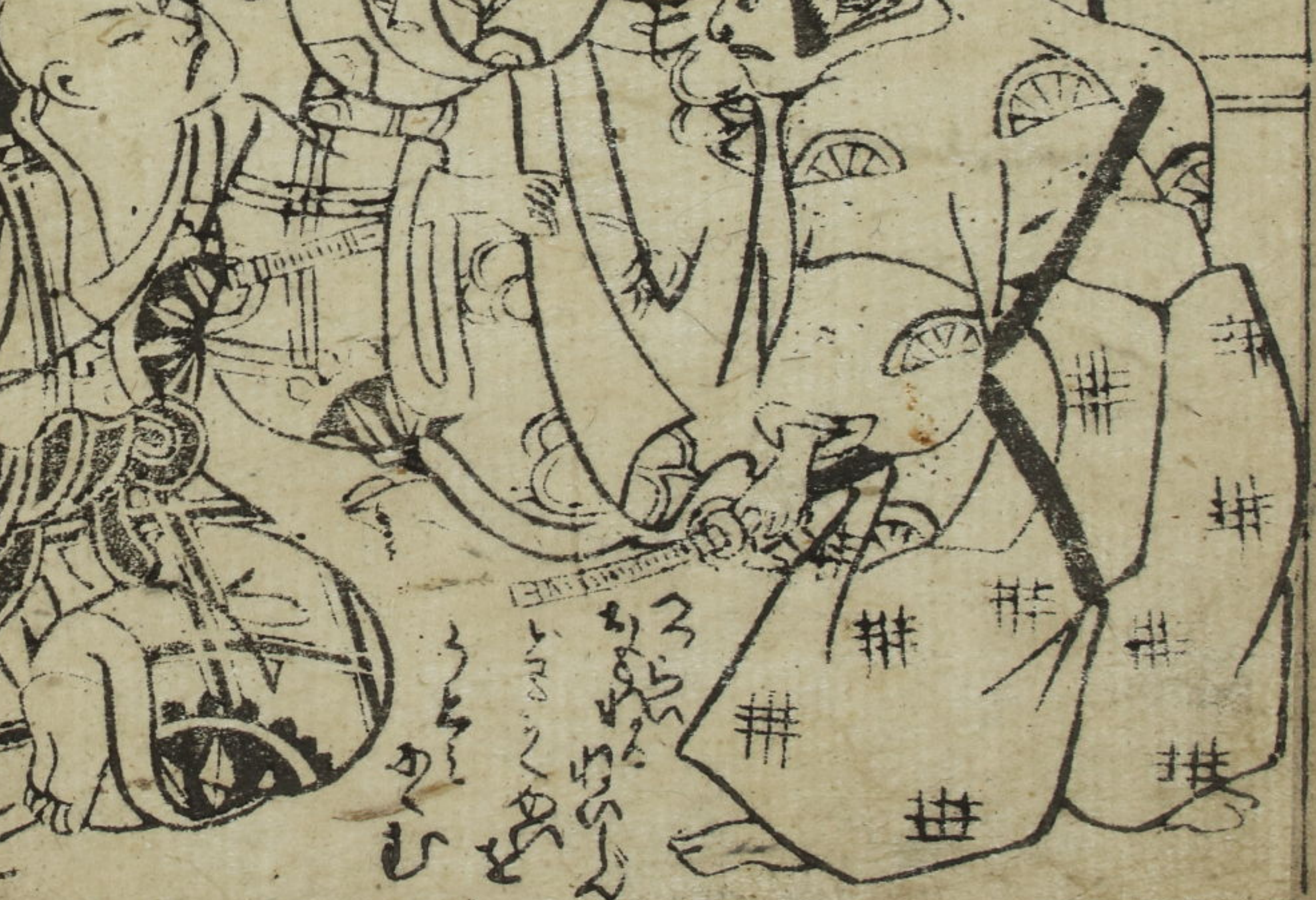
九丁屋







これのなにとせん



あつた  
いふこと  
あつた

おまはらさるる侍のちからを  
おまはらさるる侍のちからを  
おまはらさるる侍のちからを  
おまはらさるる侍のちからを  
おまはらさるる侍のちからを

平家とてくせ  
大切を  
おまはらさるる侍のちからを  
おまはらさるる侍のちからを  
おまはらさるる侍のちからを

おまはらさるる侍のちからを  
おまはらさるる侍のちからを  
おまはらさるる侍のちからを  
おまはらさるる侍のちからを  
おまはらさるる侍のちからを







夜田のらうこめひさ  
あまよりあつ  
とらち  
とらちと  
よらち

あま  
あま  
あま

あま  
あま

あま  
あま



今新のあまのひさ  
あまのひさ  
あまのひさ  
あまのひさ  
あまのひさ  
あまのひさ  
あまのひさ  
あまのひさ  
あまのひさ  
あまのひさ

あまの  
あまの  
あまの

あまのひさ  
あまのひさ

あまのひさ  
あまのひさ

富川の舟を渡る舟

九



繪師 富川 吟

